

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和07年09月08日

計画の名称	きれいな水を未来にとどける下水道(重点計画)												
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	倉敷市,岡山県												
計画の目標	下水道の整備により、快適な生活環境の確保と良好な水環境に寄与する。												
全体事業費(百万円)	合計 (A+B+C+D)	9,950	A	9,950	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	下水道処理人口普及率を80.6%(R3)から82.4%(R7)へ向上させる。(注)R3 80.6%は,R元年度末現状値。			
	下水道処理人口普及率	80%	81%	82%
	下水道を利用できる人口(人)／総人口(人)			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	倉敷市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	倉敷処理分区	污水管φ200～350 L=19km	倉敷市	■	■	■	■	■	4,720		－
	A07-002	下水道	一般	倉敷市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	水島処理区	污水管φ200 L=4km	倉敷市	■	■	■	■	■	1,350		－
	A07-003	下水道	一般	倉敷市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	児島処理区	污水管φ200 L=11km	倉敷市	■	■	■	■	■	1,410		－
	A07-004	下水道	一般	倉敷市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	玉島処理区	污水管φ200～300 L=5km	倉敷市	■	■	■	■	■	1,380		－
	A07-005	下水道	一般	倉敷市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	船穂処理区	污水管φ150～200 L=3km	倉敷市	■	■	■	■	■	300		－
A07-006	下水道	一般	倉敷市	直接	一	管渠（ 污水）	新設	真備処理区	污水管φ150～200 L=3km	倉敷市	■	■	■	■	■	340		－	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-007	下水道	一般	倉敷市	直接	－	管渠（ 污水）	新設	調査・設計（管きょ）	委託費	倉敷市	■	■	■	■	■	300		－	
	A07-008	下水道	一般	倉敷市	直接	－	ポンプ 場	新設	倉敷北第 3 ポンプ場	主ポンプ5.0m3/分	倉敷市		■	■	■	■	20		－	
	A07-009	下水道	一般	倉敷市	直接	－	ポンプ 場	新設	倉敷中第 2 ポンプ場	ポンプ井防食	倉敷市	■	■	■	■	■	40		－	
	A07-010	下水道	一般	岡山県	直接	－	－	－	下水道広域化推進総合事業	広域化・共同化計画策定	岡山県 外 2 7 市町村	■	■				20		－	
	A07-011	下水道	一般	倉敷市	直接	－	－	－	下水道広域化推進総合事業	広域化・共同化検討委託	倉敷市					■	■	70		－
											小計							9,950		
										合計							9,950			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	590	428	216	329	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	590	428	216	329	
前年度からの繰越額 (d)	241	332	216	129	
支払済額 (e)	499	544	303	334	
翌年度繰越額 (f)	332	216	129	124	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					